

男子上位2強、女子オムロンが勝利

~第29回日本ハンドボールリーグ第10週~

第29回日本ハンドボールリーグは愛知などで男子3試合、女子1試合が行われ、男子は大崎電気、大同特殊鋼の上位2強が勝ち星を伸ばし、女子は北国銀行を僅差で振り切ったオムロンが1敗を守った。

単独トップを走る大崎電気はトヨタ車体と対戦。トヨタ車体・香川に先制ゴールを許した大崎電気だったが、宮崎、豊田らの得点ですぐにリズムを取り戻すと、13-10で折り返した後半に一気にアクセル全開となった。後半10分宮崎のゴールを皮切りに岩本、豊田、永島で4連続得点、22-16と差を広げると、その後も攻撃の手を緩めずに30-21で快勝を収めた。7点をマークした大黒柱・野村を中心に反撃のチャンスをうかがい続けたトヨタ車体だったが、大崎電気の厚い守りに阻まれ、最後まで本来のペースをつかめなかった。

昨シーズンのプレーオフファイナルを争った大同特殊鋼とホンダの一戦は、接戦となった。両チームの堅守で前半25分7-7とロースコアの展開に。ここから抜け出したのは大同特殊鋼、前半終盤から後半開始にかけて3連続得点を決めた白元皓の活躍などで後半2分11-8とした。ホンダも加藤、羽賀の連打などで食らいつくものの、金性憲、白元皓、末松のバックプレーヤートリオを軸に確実に加点を続ける大同特殊鋼の背中をなかなか捉えられなかった。結局、21-17と競り勝った大同特殊鋼が7勝目をマーク。一方のホンダは、これで4連敗、V7を狙う王者の苦しみは続いている。

アラコ九州・湧永製薬は1点を争う好勝負となった。湧永製薬が東のミドルや山口のポストシュートで攻めれば、アラコ九州もスピーディな速攻を主体に応戦、12-12と前半はまったくの互角だった。後半、小藪のカットイン、吉田の速攻などで3分から4連取した湧永製薬がいったんは抜け出したかに思われたが、ここからアラコ九州は村上秀、村上直らが怒濤の6連続ゴール、後半15分18-16と逆転に成功した。これで波に乗ったアラコ九州は、残り4分24-21とすると、終了間際の湧永製薬必死の追撃をなんとか耐え抜き、24-23で大熱戦を制した。

男子は、トップの大崎電気こそ抜け出した形になっているが、3位トヨタ車体から最下位ホンダ熊本までが勝点4差の中にひしめく混戦模様はいまだ変わっていない。プレーオフ出場圏内の4位内を巡る争いは、ますます激しいものとなっていきそうだ。

1試合のみが行われた女子は2位オムロンと3位北国銀行が激突した。水野の速攻などで前半8分5-2と主導権を握ったオムロンは、佐久川のスカイブレーが飛び出すなど、リードをキープしたまま後半戦を迎えた。後半、反攻に転じた北国銀行は、後半23分から小野澤のミドル、村上、中村の速攻で16-17と1点差にまで追いつがった。さらに後半26分に訪れた7mTのピンチをGK田代が死守するなど終盤は北国銀行に波が傾きかけるなか、オムロンも持ち前の堅守でよく踏ん張ると、残り48秒、水野がトドメの一撃。19-17と接戦をモノにしたオムロンが女王・広島メイプルレッズと並ぶ1敗を死守した。

次週は愛知でトヨタ車体・湧永製薬、佐賀でアラコ九州・ホンダと男子のみ2試合が組まれており、この試合が年内の最終試合となっている。



湧永製薬との大接戦を制したアラコ九州・呉相民

第11週の日程

[1部]

12月23日(木)愛知・知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)
佐賀・アラコ九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分) 14:00~(男)トヨタ車体×湧永製薬
18:00~(男)アラコ九州×ホンダ

12月4日(土) 男子1部 愛知・中村スポーツセンター				12月4日(土) 男子1部 愛知・刈谷市体育館				12月4日(土) 女子1部 福岡・福岡市民体育館				12月4日(土) 男子1部 福岡・福岡市民体育館			
大同特殊鋼	21 (9 - 7) 7勝2分3敗	17 ホンダ 4勝2分6敗		大崎電気	30 (13 - 10) 10勝1分2敗	21 トヨタ車体 5勝2分6敗		オムロン	19 (10 - 7) 6勝0分1敗	17 北国銀行 3勝0分5敗		アラコ九州	24 (12 - 12) 4勝1分7敗	23 湘永製薬 4勝2分6敗	
<1/2> K 萩 田	中 谷 1/ 1	3/4 6/ 6 豊 田	木 下 K	<0/1> K 勝 田	田 中 K	<2/3>	0/ 1 高 山	下 川 2/ 6							
2/ 2 松 林	鶴 見 0/ 0	0/ 0 加 藤	田 中 勝 0/ 1	0/ 0 安心院	渡 違 0/ 1		1/ 4 村 上 直	浜 本 0/ 0							
0/ 0 峯 村	柳 本 1/ 2	0/ 1 前 田	佐 々 木 2/ 6	0/ 0 大 石	上 町 0/ 3		2/ 5 植 木	吉 田 1/ 1							
0/ 0 中 谷	河 瀬 1/ 1	1/ 3 中 川	辻 3/ 4	0/ 0 西 本	中 村 8/ 17		6/ 6 村 上 秀	小 茂 3/ 4							
1/ 1 市 原	加 藤 1/ 4 1/ 1	1/ 2 佐 藤	野 村 7/ 11	0/ 2 富 田	北 岡 0/ 2		4/ 10 吳 相 民	東 6/ 14							
0/ 0 板 垣	広 政 3/ 6 0/ 1	1/ 1 永 島	近 藤 1/ 1	3/ 5 佐 久 川	小 野 澤 4/ 6		0/ 0 佐 久 間	坪 根 K							
0/ 1 大 田	谷 口 0/ 7	5/ 7 岩 本	北 出 2/ 2	2/ 2 坂 元	船 本 0/ 0		0/ 2 鶴 田	小 沢 2/ 6 0/ 1							
K 日 原	K 千 石 K	0/ 1 太 田	田 平 K <2/6>	0/ 0 屋 嘉 武	井 1/ 3 1/ 1		4/ 13 田 中 慎	杉 山 0/ 1							
1/ 1 渡 遷	鈴 木 1/ 2	K 濱 口	清 水 0/ 0	K 藤 間	田 代 K <1/2>		1/ 4 阪 松	古 家 4/ 6							
K 高 木	野 嶋 0/ 0	3/ 4 東 長 谷 川	0/ 0	3/ 7 水 野 棚	原 0/ 0		0/ 1 石 黒 渡	辺 0/ 0							
0/ 0 山 本	阿 部 2/ 4	<0/3> K 石 原 吉 田	1/ 6 1/ 1	0/ 0 吉 田 新	田 1/ 1		<1/1> K 松 野 山 口	5/ 5							
6/14 白元皓	吉 井 K <0/1>	1/ 2 5 猪 妻 林 田	K	2/ 11 洪 延 吳 山 住 1/ 3	1/ 3 劉 晉 淑 上 1/ 2		6/ 7 朴 正 鎮	中 山 0/ 0							
6/14 金性憲	賀 6/11 四 方 K	1/ 2 7 窪 小 谷 川	2/ 5 2/ 2	3/ 8 劉 晉 淑	松 0/ 1		K 吉 田								
1/1 4/ 8 末 松		6/ 8 宮 崎 崎 前 0/ 2		2/3 2/ 3 東 濱 若 松 0/ 1											
1/1 20/41 8(FPP)11 審判(浅野・神谷)	16/38 1/2 観客 500人	4/6 26/40 5(FPP)11 審判(楓・渡辺)	18/38 3/3 観客 488人	2/5 17/38 2(FPP)13 審判(金子・児玉)	16/39 1/1 観客 745人	0/0 24/53 13(FPP)2 審判(亀井・堀川)	23/43 0/1 観客 1450人								



北陸電力・杉山

北陸電力が全勝キープ
“2強対決”第2ラウンドは北陸電力の
ホーム福井で行われ、前半1点ヒハイド
の北陸電力が、後半に入って落合のボスト
高橋のサイドなどで11分過ぎには18-14
と3点リードを奪った。

H C 東京も田中の速攻、サイドなどで24
分21-21の同点としたが、神田の連続得
点、高橋の速攻などで抜け出した北陸電力
が、H C 東京必死の追撃をかわして24-
23で競り勝った。H C 東京に連勝した北
陸電力はこれで8戦全勝となり、2部優勝
に大きく近づいた。

兵庫でのトヨタ自動車・大阪ガス戦は、
8得点をマークした田中らの活躍でトヨ
タ自動車が順当勝ちした。

12月4日(土) 男子2部
福井・北陸電力福井体育館フレア

北陸電力 24 (11 - 12)
8勝0分0敗 23 H C 東京
6勝0分2敗

K 西 田 三 坂 0/ 0
3/ 5 高 橋 高 木 1/ 1
7/10 神 伊 藤 2/ 4
5/ 6 落 合 大 道 0/ 3 3/ 3
3/ 3 桜 井 泉 1/ 2
0/ 2 前 田 田 中 4/ 6
0/ 0 高 田 宇 田 川 竜 K
4/5 1/ 6 杉 山 木 村 3/ 6
1/ 3 北 村 宇 田 川 敏 K <1/5>
0/ 0 表 五 島 3/ 6
K 安 藤 佐 藤 0/ 2
<0/1> K 大 原 飯 岸 6/ 10
<0/2> K 有 江 佐 々 木 0/ 0
堤 0/ 0

4/5 20/35 5(FPP)9 20/40 3/3
審判(藤井・竹野) 観客 179人

12月4日(土) 男子2部
兵庫・大阪ガス今津総合グランド体育館

トヨタ
自動車 26 (11 - 10)
4勝0分4敗 20 大阪ガス
1勝0分7敗

1/ 2 三 上 崎 K <1/4>
1/ 4 光 田 奥 野 0/ 0
4/ 6 厚 沢 曽根勝 0/ 0
3/ 4 0/ 0 甲斐田 三 羽 3/11 0/ 1
1/ 1 大 塚 川 野 1/ 2
0/ 0 坂 口 大 庭 2/ 5
0/ 0 金 子 鳥 平 4/ 7
8/12 田 中 浜 田 1/ 4
2/ 2 吉 永 八 幡 2/10 1/ 1
4/ 5 倉 田 向 井 3/ 6
K 佐 藤 鶴 島 0/ 0
<1/2> K 稲 田 福 田 K
1/ 4 岡 村 中 田 0/ 0
1/ 5 福 田 池 3/ 4

3/4 23/41 7(FPP)4 19/49 1/2
審判(伊藤・尾崎) 観客 25人

2部個人賞レース(第10週終了)

得点王

1 杉山 卓也	(北 陸 電 力)	61 点	(8 試 合)
2 厚沢 憲彦	(ト ヨ タ 自 動 車)	51 点	(8 試 合)
3 三羽 信 利	(大 阪 ガ ス)	46 点	(8 試 合)
4 原 貴 之	(豊 田 合 成)	45 点	(8 試 合)
5 田 中 将	(H C 東 京)	41 点	(8 試 合)
6 佐 藤 豪 洋	(豊 田 合 成)	39 点	(8 試 合)
7 木 村 祐 介	(H C 東 京)	38 点	(8 試 合)
8 田 中 勝 弘	(ト ヨ タ 自 動 車)	36 点	(7 試 合)
8 八 幡 幸 規	(大 阪 ガ ス)	36 点	(8 試 合)
10 高 橋 準	(北 陸 電 力)	33 点	(8 試 合)
10 落 合 信 也	(北 陸 電 力)	33 点	(8 試 合)

フィールド得点賞

1 原 貴 之	(豊 田 合 成)	45 点	(8 試 合)
2 田 中 将	(H C 東 京)	41 点	(8 試 合)
3 佐 藤 豪 洋	(豊 田 合 成)	39 点	(8 試 合)
4 木 村 祐 介	(H C 東 京)	38 点	(8 試 合)
5 田 中 勝 弘	(ト ヨ タ 自 動 車)	36 点	(8 試 合)
5 三 羽 信 利	(大 阪 ガ ス)	36 点	(8 試 合)
7 杉 山 卓 也	(北 陸 電 力)	34 点	(8 試 合)
8 高 橋 準	(北 陸 電 力)	33 点	(8 試 合)
8 落 合 信 也	(北 陸 電 力)	33 点	(8 試 合)
8 八 幡 幸 規	(大 阪 ガ ス)	33 点	(8 試 合)

シュー一ト率賞

1 田 中 将 (H C 東 京)	41 点 / 57 射 0.719
2 高 橋 準 (北 陸 電 力)	33 点 / 48 射 0.688
3 木 村 祐 介 (H C 東 京)	38 点 / 56 射 0.679
4 田 中 勝 弘 (ト ヨ タ 自 動 車)	36 点 / 54 射 0.667
5 落 合 信 也 (北 陸 電 力)	33 点 / 50 射 0.660
6 杉 山 卓 也 (北 陸 電 力)	34 点 / 58 射 0.586
7 原 貴 之 (豊 田 合 成)	45 点 / 114 射 0.395
8 佐 藤 豪 洋 (豊 田 合 成)	39 点 / 99 射 0.394
9 三 羽 信 利 (大 阪 ガ ス)	36 点 / 92 射 0.391
10 八 幡 幸 規 (大 阪 ガ ス)	33 点 / 101 射 0.327

7m入口一得点賞

1 杉 山 卓 也 (北 陸 電 力)	27 点 (8 試 合)
2 厚 沢 憲 彦 (ト ヨ タ 自 動 車)	19 点 (8 試 合)
3 門 野 学 (豊 田 合 成)	14 点 (8 試 合)
4 三 羽 信 利 (大 阪 ガ ス)	10 点 (8 試 合)
5 高 木 洋 一 (H C 東 京)	8 点 (8 試 合)

7mスロー一阻止賞

1 山 本 敏 (ト ヨ タ 自 動 車)	3 本 / 9 射 0.333
2 宇 田 川 敏 郎 (H C 東 京)	6 本 / 21 射 0.286
3 稲 本 圭 亮 (ト ヨ タ 自 動 車)	3 本 / 11 射 0.273
4 嶋 崎 智 彦 (大 阪 ガ ス)	5 本 / 21 射 0.238
5 佐 藤 優 季 (豊 田 合 成)	3 本 / 18 射 0.167

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上の中GKが対象)

選手・役員追加登録

男子1部 アラコ九州

2 中 畠 嘉 之 1982.11.30 175cm 70kg 左 通 津 中 岩 国 工 高 福 岡 大 12月12日より出場可能

男女1部個人賞レース 第10週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	93 点	(12試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	66 点	(7試合)
2 呉 相 民 (アラコ九州)	87 点	(12試合)	2 富 田 有 美 (オムロン)	46 点	(7試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	81 点	(12試合)	3 中 村 尚 美 (北国銀行)	43 点	(8試合)
4 豊 田 賢 治 (大崎電気)	79 点	(13試合)	4 劉 晋 淑 (オムロン)	38 点	(7試合)
5 香 川 将 之 (トヨタ車体)	72 点	(13試合)	5 田 中 美 音 子 (ソニー)	36 点	(7試合)
6 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	70 点	(13試合)	6 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	33 点	(8試合)
7 白 元 崑 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	7 郭 惠 靜 (ソニー)	32 点	(6試合)
8 岩 本 真 典 (大崎電気)	63 点	(13試合)	7 菅 谷 美 奈 (H.C.名古屋)	32 点	(7試合)
9 野 村 広 明 (トヨタ車体)	61 点	(13試合)	9 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	29 点	(7試合)
10 吉 田 聰 (トヨタ車体)	56 点	(13試合)	10 水 野 恵 子 (オムロン)	26 点	(7試合)
11 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	52 点	(12試合)	11 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	25 点	(7試合)
12 谷 口 了 (ホンダ)	50 点	(11試合)	12 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	24 点	(7試合)
13 東 慶 一 (湧永製薬)	47 点	(12試合)	12 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	24 点	(7試合)
14 山 口 修 (湧永製薬)	46 点	(12試合)	12 山 田 千 尋 (ソニー)	24 点	(7試合)
15 下 川 真 良 (湧永製薬)	44 点	(12試合)	15 北 岡 久 (北国銀行)	23 点	(8試合)
			15 洪 延 吳 (オムロン)	23 点	(7試合)
			15 上 町 史 織 (北国銀行)	23 点	(8試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	92 点	(12試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	46 点	(7試合)
2 呉 相 民 (アラコ九州)	68 点	(12試合)	2 劉 晋 淑 (オムロン)	38 点	(7試合)
3 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	67 点	(13試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	36 点	(7試合)
4 白 元 崑 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	4 中 村 尚 美 (北国銀行)	35 点	(8試合)
5 金 性 憲 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)	5 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	33 点	(8試合)
6 岩 本 真 典 (大崎電気)	61 点	(13試合)	6 郭 惠 靜 (ソニー)	30 点	(6試合)
6 香 川 将 之 (トヨタ車体)	61 点	(13試合)	7 菅 谷 美 奈 (メイプルレッズ)	29 点	(7試合)
6 野 村 広 明 (トヨタ車体)	61 点	(13試合)	8 水 野 恵 子 (オムロン)	26 点	(7試合)
9 豊 田 賢 治 (大崎電気)	54 点	(13試合)	9 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	25 点	(7試合)
10 山 口 修 (湧永製薬)	46 点	(12試合)	10 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	24 点	(7試合)
			10 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	24 点	(7試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 山 口 修 (湧永製薬)	46点/ 66射 0.697	1 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	24点/ 33射 0.727
2 豊 田 賢 治 (大崎電気)	54点/ 84射 0.643	2 水 野 恵 子 (オムロン)	26点/ 39射 0.667
3 岩 本 真 典 (大崎電気)	61点/ 108射 0.565	3 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	24点/ 37射 0.649
4 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	92点/ 168射 0.548	4 田 中 美 音 子 (ソニー)	36点/ 56射 0.643
5 白 元 崑 (大同特殊鋼)	64点/ 125射 0.512	5 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	25点/ 39射 0.641
6 香 川 将 之 (トヨタ車体)	61点/ 120射 0.508	6 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	33点/ 56射 0.589
7 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	67点/ 138射 0.486	7 劉 晋 淑 (オムロン)	38点/ 67射 0.567
8 呉 相 民 (アラコ九州)	68点/ 144射 0.472	8 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	29点/ 52射 0.558
9 金 性 憲 (大同特殊鋼)	62点/ 137射 0.453	9 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	46点/ 83射 0.554
10 野 村 広 明 (トヨタ車体)	61点/ 139射 0.439	10 郭 惠 靜 (ソニー)	30点/ 63射 0.476

7mスロー得点賞

1 豊 田 賢 治 (大崎電気)	25 点	(13試合)	1 富 田 有 美 (オムロン)	26 点	(7試合)
2 金 性 憲 (大同特殊鋼)	19 点	(12試合)	2 山 田 千 尋 (ソニー)	20 点	(7試合)
2 呉 相 民 (アラコ九州)	19 点	(12試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	20 点	(7試合)
4 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	14 点	(12試合)	4 菅 谷 美 奈 (H.C.名古屋)	11 点	(7試合)
5 吉 田 聰 (トヨタ車体)	13 点	(13試合)	5 中 村 尚 美 (北国銀行)	8 点	(8試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 坪 根 敏 宏 (湧永製薬)	6本/ 14射 0.429	1 田 代 ひ ろ み (北国銀行)	9本/ 21射 0.429
2 田 平 龍 太 郎 (トヨタ車体)	16本/ 44射 0.364	2 田 中 麻 美 (北国銀行)	6本/ 16射 0.375
3 松 野 雅 崇 (アラコ九州)	3本/ 12射 0.250	3 飛 田 季 実 子 (ソニー)	5本/ 19射 0.263
4 松 岡 厚 志 (ホンダ熊本)	4本/ 17射 0.235	4 浅 井 友 可 里 (メイプルレッズ)	4本/ 19射 0.211
5 萩 田 圭 (大同特殊鋼)	5本/ 24射 0.208	5 勝 田 祥 子 (オムロン)	3本/ 21射 0.143

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第10週終了現在 12月4日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	トヨタ車体	湧永製薬	ホンダ	アラコ九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	大崎電気			30 26	29 28 30	25 19	26 30	32 28	28 29	13	10	1	2	21	360	324	36
2	大同特殊鋼	20 24		37 27	26 18	27 21	28 36	27 31		12	7	2	3	16	322	294	28
3	トヨタ車体	19 27 21	21 30		23 25	19 23	29 24	29 25		13	5	2	6	12	315	338	-23
4	湧永製薬	24 26	20 18	23 21		15 25	29 23	28 27		12	4	2	6	10	279	272	7
5	ホンダ	26 22	26 17	26 23	19 21		27 25	23 21		12	4	2	6	10	276	276	0
6	アラコ九州	29 26	28 28	21 20	20 24	29 18		22 29		12	4	1	7	9	294	330	-36
7	ホンダ熊本	26 34	23 27	25 28	30 22	18 25	21 28			12	4	0	8	8	307	319	-12

順位	1部女子	メイブルレッスン	オムロン	北国銀行	ソニー	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレッスン		28	30 30	33 34	35 29	7	6	0	1	12	219	176	43
2	オムロン	23		29 19	30 30	31 26	7	6	0	1	12	188	148	40
3	北国銀行	22 20	19 17		25 23	21 25	8	3	0	5	6	172	189	-17
4	ソニーセミコンダクタ九州	35 24	22 24	20 25		25	7	3	0	4	6	175	198	-23
5	H C 名古屋	29 23	16 22	20 16	23		7	0	0	7	0	149	192	-43

順位	2部男子	北陸電力	H C 東京	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		29 24	33 28	33 29	36 35	8	8	0	0	16	247	156	91
2	H C 東京	26 23		26 20	39 32	37 25	8	6	0	2	12	228	143	85
3	トヨタ自動車	17 13	10 15		29 26	29 38	8	4	0	4	8	177	194	-17
4	大阪ガス	19 17	13 17	23 20		26 30	8	1	0	7	2	165	243	-78
5	豊田合成	23 18	13 22	20 24	30 25		8	1	0	7	2	175	256	-81

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。